

## 相澤病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	救急外来を受診した尿閉患者に対する導尿と予定外再受診の関連性：単施設前向きコホート (承認 No. 2022-078 )
当院の研究責任者 (氏名・所属・職名)	白戸康介・救命救急センター・白戸康介
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	救急外来を受診した尿閉の患者様に対して、膀胱減圧後の即座のカテーテル抜去が早期の予定外再受診の増加に関連しているか調査することです。
調査データ 該当期間	2023年4月1日から2025年3月31日
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さま 調査期間中に当院救急外来を受診し、尿閉と診断された患者様</li> <li>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査項目を利用（年齢、性別、ADL（自立 or not）、<math>\alpha 1</math>遮断薬（常用もERから処方も含む）、尿閉の原因となる慢性的因子（[常用薬：Ca ブロッカー、抗精神病薬、抗うつ薬、抗ヒスタミン薬、抗パーキンソン病薬、抗コリン薬]、糖尿病）、尿閉の原因となりうる急性因子（非常用の総合感冒薬、アルコール、便秘）、前立腺疾患、救急車による受診、受診時の所見（UTI、血尿）、受診時の処置（尿カテ留置、導尿のみ、膀胱洗浄）、導尿量、信頼できる同居人、泌尿器科外来受診までの日数、泌尿器科受診時の診断（最終診断））</li> </ul>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会・論文等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	相澤病院 救命救急センター 医長 白戸康介 Tel : 0263-33-8600(代表)
備考	